

平成30年度 公益社団法人 上伊那教育会

# 総研修会「仰望の日」

平成30年5月18日（金） 長野県伊那文化会館

【開会・全員合唱 上伊那教育会の歌「仰望」】



【上伊那教育会長 挨拶（抜粋）】

私たち教師は、子どもにとって最大の教育環境だと言われています。私たち教師の力量によって、子どもの教育が大きく左右されることは過言ではありません。ですから、私たち教師は子どもの前に立つ以上、絶対忘れてはならないことがあります。それは「学び続けること」そして、自分の力量や感性、品格を磨き続けることです。

私は、ろくろで陶芸を行っています。はじめはうまく作れなかった器ですが、良い器を作りたいという願いをもって取り組むことで、中心となる芯を見つけ出すこと、適度な器の厚さ、適度な粘土の量、引き出し方等、器を作るための方策を発見しました。些細な発見ですが、自分で研究し発見したことは自分の技として身につけています。

道徳の授業に悩みをもつ若い先生がいます。子どもが自分の思いや考えを自分の言葉で語り、響き合いながら、深い追究をする授業を目指しています。発問の仕方、考える時間の確保、少人数の話し合い、板書等いろいろなことを工夫しますが、先生の求めている授業には至りません。先輩の先生に相談したり、授業を見せてもらったりしながら、さらに授業を工夫していきます。そして、子どもの姿から、その子にあった資料を投げかけることが大事だと気づき、実践を繰り返しています。徐々に子どもが内か



ら学ぶ授業へと変わってきています。主体的に求めることは、私たち教師の力量を確実なものにしてくれると強く感じました。

学びたいけれど、何をどう学べばいいのか分からなかったり、忙しさや面倒臭さにかまけて、学ぶことをないがしろにしてしまったりすることはありませんか。私はその連続です。

私が若い頃、先輩は、そんな私をいろいろな研修の場に引っ張り出してくださいました。子どもの記録をもとに児童を理解する研修会、子どもが主体的に追究する教科学習のあり方を考える研修会、総合学習のあり方を考える研修会、野に住むネズミの生態調査等、土曜日、日曜日、時には泊まりでの研修会にも誘ってくださいました。参加すると新たな発見があり、私にとって大きな学びになりました。

先輩から後輩に伝えていくこと、後輩は先輩から学ぼうとすること、そういうつながりはとても大事です。先輩・後輩の関係だけでなく、先生同士がつながり、共に学び合っていく関係が、学ぶことを支えてくれます。課題が山積している教育現場には特に必要です。

本年度、上伊那教育会は「共学・共育」（ともに学び、ともに育つ）をテーマとして、一年間活動を行っていきたいと考えています。授業や生徒指導に悩みをもつ先生、授業や子ども理解についてもっと学びたい先生、文学や哲学を通して自己のあり方を見つめ直したい先生、自分を高めたい先生、ぜひ教育会の事業に主体的にご参加ください。そして、語り合い、学び合い、つながり合い、ともに高め合っていきましょう。

私の勤務する赤穂小学校に「一日生きることは、一步進むことでありたい」という湯川秀樹先生からいただいた言葉があります。この言葉のように、求め続ける私たちでありたいと思います。「今から ここから」がスタートです。一年間よろしくお願いします。

## 【後藤 正幸 信濃教育会長 来賓祝辞（抜粋）】



平成 30 年度上伊那教育会総研修会「仰望の日」が、このように盛大に開催されますことに心からのお祝いを申し上げます。明治 12 年 6 月、県内トップを切って設立された歴史と伝統ある上伊那教育会が、新たな公益社団法人への移行 7 年目を迎え、飯澤 隆 会長様のもと、確かに歩み出されておられますことに対して、心からの敬意とお慶びを申し上げます。

上伊那教育会をはじめ会員の皆様には、信濃教育会が公益社団法人として将来にわたって確かに歩むために、この数年来進めてまいりました様々な改革改善に、ご理解とご支援を賜り誠にありがとうございます。また、一昨年度上伊那教育会の皆様のお支えをいただき、ご当地で新たに開講させていただいた臨地講習「信濃の国探訪」も、本年度は松本地区での 3 年目の開催と確かに引き継がれております。信濃教育会の定款には、郡市教育会と連携をもって組織すると謳われておりますが、まさに上伊那教育会の皆様のご理解とご支援のお陰でございます。この場を借りて、改めて御礼申し上げます。

本県には、戦後 70 年余を過ぎて今なお、時代の変遷や社会の変革、様々な教育改革の中を常に全人教育の理念と教育実践を基盤にして、様々な困難を乗り越えてきた自主的職能団体である教育会が、全国に例を見ない形で健在であり、その存在意義をあらためて確かにする時代が来ているように思われてなりません。上伊那教育会や信濃教育会の歴史を紐解いてみますと、今日までずっと変わらない

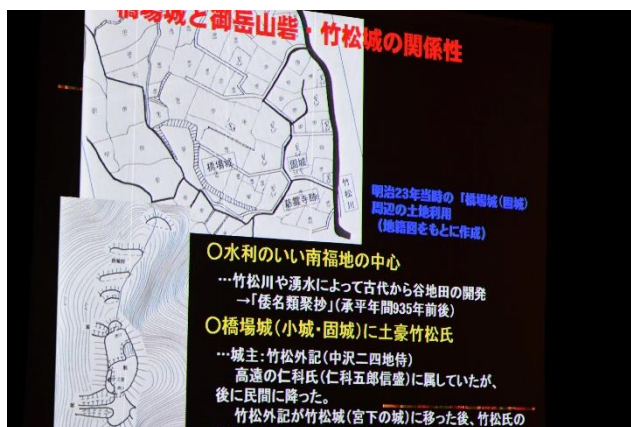
ものが見えて参ります。先ほどの飯澤会長様のご挨拶と重なるところでございますが、それは、信州教育は何かと問われて、誰もがその一つとしてあげる教師の厳しい精進でございます。学び続ける教師と言葉を換え、求められ続けているそのものでございます。子どもたちの指導のために、「教師が学ばずしてどうするのだ」という固い信念と、その実践です。このような、自律的にも他律的にもずっと変わることなく、求められ続けている教師のあり方生き方こそ、私たちは大事にしなければならないと思います。そのための教員改革、教員の働き方改革と言っても過言ではありません。今こそ教育会がしっかりしなければならない、このことを皆様と共に肝に銘じたいと思います。

人から人へ、先輩から後輩へ、同僚・仲間同士、声を掛け合いましょう。集いそして学び続けましょう。上伊那教育会の一層の御発展を御祈念申し上げ、お祝いの挨拶とさせていただきます。

## 【会員発表『伊那市富県における中世城館跡群の研究

～武田氏 VS 織田氏の攻防の痕跡～】

駒ヶ根市立赤穂小学校 宮脇 正実 先生



### 参会者の感想

- 宮脇先生と研究調査部の先生方の研究の積み重ねは、実に素晴らしかったです。身近な地域のことが興味深く学べました。地域の歴史を知り調べることは大事なことだと思うので、話を聞くことができて本当によかったです。
- 専門的なお話でしたが、逆にとても面白かったです。城のイメージが大きく変わりました。こうしたそれぞれの専門性の高いお話を聴くのは、とても良いことだと思います。
- テーマがとても興味深く、面白く感じました。このような深い取組をしている会員の先生がいるのかと驚き、頭が下がる思いでした。
- 現在の様子(写真)や地形図など合わせて見せていただき、とても分かりやすく勉強になりました。そして、今でも城跡が残っていることを知りました。特に、富県小や春富中で教材化できるといいと思いました。
- 興味深く聞かせていただきました。これからも会員の専門性を活かした活動(研究)を広く知らせる場として、会員発表の機会を是非大事にしてほしいです。

## 【会員合唱】

☆上伊那教育会合唱団による合唱『おんがく』・『群青』

☆全員合唱『信濃の国』



## 参会者の感想

- 平日に何回も集まり練習を重ねてくださった先生方の熱意に、ただただ頭が下がります。各パートを聴き合い、相手の声を大切にされる歌い方が、近くにおいて伝わってきました。
- 毎回楽しみにしています。今年度の合唱も選曲が良く、素晴らしい歌声を聞かせてくださり感動しました。毎年のことながらクオリティの高い響き。堪能できました。
- 「群青」、会員の皆さんの歌声がまとまり、迫力があり、歌詞の内容と相まってとてもよかったです。詞を中学生が作ったと聞いて、また感動しました。いつも、新しい歌を紹介してくださり嬉しいですし、毎年楽しみにしています。
- 「群青」はとても親しみやすい美しい曲で、この歌の背景を知らずとも聴くと心にどんどん入り込んで、涙が止まりませんでした。
- 毎年少ない練習にもかかわらず、素晴らしい歌声を聞かせてくださり、総研修会で欠かせない発表になっていると思います。
- 少ない練習の中での発表だと思いますが、毎年素晴らしい発表を聞かせていただけてよい時間を過ごさせていただいています。大変かもしれませんが、続けてほしい。
- 大変きれいなハーモニーでした。男声が入ると厚みが増し素敵だと思いました。
- とても素晴らしかったです。指揮の勉強にもなりました。ありがとうございました。



## 【講演】

### 「世界一受けたい日本史の授業」

歴史作家／多摩大学客員教授

河合 敦 氏



#### 参会者の感想

- 歴史は苦手でしたが、河合先生のお話は面白く「そうだったのか」と思える話がたくさんあり良かったです。
- 授業に直結している部分でとても興味深く聴きました。
- 興味深い内容で、知名度が高い方であったので、一般の方も来場されていて良かった。分かりやすい講演会でした。教科書記述の変遷ということでは、傾向・進化の具合を確認することができ、勉強になりました。
- 教科書で習ってきたことが、実はそうではなかった…。へえーと思わされることばかりで、楽しくためになるお話でした。
- 毎年、講師の選定に大変力を入れてくださっているお陰で、今年もすばらしい講演をお聞きする機会をいただきました。今年度も最初から引き込まれる内容で、ほかではなかなか聞くことのできない講師の講演を聞くことができてありがたかったです。
- いつもその道を究めている素晴らしい方を招聘していただき、とても楽しみにしています。今年度はテレビでも馴染みのある「河合 敦先生」のご講演で、とても興味をもって聞くことができました。



会員皆様、そして地域の皆様のご理解とご協力により、本年度も充実した「上伊那教育会総研修会『仰望の日』」となりました。誠にありがとうございました。